

Indonesia Weekly

2018年4月23日



(対象期間:2018/4/16~4/20)

[株式市場]ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2018年4月20日)



[株式市場]

週初は3月の貿易統計が予想を上回り1.1億米ドルの黒字となったことが好感されて上昇しました。その後も米国株の上昇などを背景に堅調な展開が続きました。週末には通貨ルピアの下落懸念などを背景に利益確定売りが優勢となりましたが、週間では1.07%の上昇となりました。基礎産業・化学、鉱業などを中心に全てのセクターが上昇しました。

2018/4/13	2018/4/20	変化率
6,270.33	6,337.70	+1.07%

[債券市場]インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2018年4月20日)



[債券市場]

木曜のインドネシア中央銀行(BI)金融政策決定会合を前にしたポジション調整により、週初から売りが優勢となりました。同会合においてBIは政策金利を事前予想通り据え置きましたが、米国10年債利回りの上昇を背景に週末にかけてインドネシア国債も下落(利回りは上昇)しました。

2018/4/13	2018/4/20	変化幅
6.568	6.800	+0.232

[為替市場]インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2018年4月20日)



[為替市場]

対米ドル、対円共に下落しました。週前半は木曜のインドネシア中央銀行(BI)金融政策決定会合を前に小動きとなりました。木曜にBIは政策金利を事前予想通り据え置きましたが、米国10年債利回りの上昇を背景に週末にかけてルピアは下落しました。

2018/4/13	2018/4/20	変化率
0.783	0.774	-1.16%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号ノ加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開

しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

